

宮崎 家づくりのパートナー

に掲載
されました。

住まいの雑誌
Sumika
すみか

株式会社 森建築

《 建築実例集 》



- 1. 2. 3. 4. 5.
- 6. 7. 8. 9. 11.
- 12. 掲載

建築実例
こだわりの

棲家

21



株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
Tel.0985-48-3050 Fax.0985-48-7755

森建築 検索

E-mail mori@morikenchiku.com

朝の光をそのまま住空間へ 大開口がかなう中庭のある家

● Point check ●

- ① 室内が分かりづらい外観デザイン
- ② 中庭がもたらす屋内外の一体感
- ③ スッキリと開放的なLDK



① 玄関土間に立つと、ピクチャーウィンドウからわが家が絵画のようにのぞく。奥行きと広がりを感じられる仕掛けでもある。② 天井高を上げ、さらなる開放感を演出したLDK。間仕切りのないシンプルなワンフロアで、ウッドデッキを介した庭との一体感も心地いい。③ 道路側の外観からは、内部の様子がほとんど分からない。同社ではあえてそうした造りを提案している。

Planning point

賢く建てるなら当社へ相談を

土地探しから参加し、造成や補助金申請までサポートを実践したK様邸。手間をいとわず積極的に行っているのは、数あるビルダーから「森建築を選んでいた」という気持ちの還元です。特に補助金などは、こちらから声を掛けています。上手に使えば費用負担の軽減にも。ちなみにK様邸では、ウッドフェンスも補助金を活用しました。

Floor plan



面積	構造	建築本体価格帯(万円)
延床: 121.94㎡(36.89坪)	工法: 木造軸組在来工法	お問い合わせください。
1階: 121.94㎡(36.89坪)	基礎: ベタ基礎	

株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

施工エリア 県央 県北 県西 県南

このお家を建てた施工会社の
イベント情報や過去の実例はコチラ



フレキシブルに活用できるオープンスペースが、理想のライフスタイルを実現。コの字形で構成された建物は、屋根の高さを変えてデザイン性をアップ。

思い描く暮らしを実現
デザインと性能で実現

森建築で住まいを建てた知人からの紹介で同社を訪れたKさん。自営業のため、スタッフや仲間と会食する機会が多く、「できれば自宅でも楽しみたい」との理想を持っていました。ご夫婦が思い描く暮らしを聞き取り、そのイメージを同社が土地選定を含めたプランで具現化。奥行きのある敷地を賢沢に使い、プライバシーにも配慮した理想のわが家をか纳えています。

K邸は、中庭を備えたコの字形が大きな特長。玄関側に個室棟、奥にLDK棟、それらをつなぐ廊下沿いに水回りを並べ、明確なゾーニングを行っています。家族やゲストが集まるパブリックゾーンは、中庭に向けて連なる窓で採光と開放感たっぷりに。開口が大きくても、ウッドフェンスのおかげで外から見えにくく、リビングでも庭でも伸び伸びと過ごせるのです。

窓が多いと冷暖房効率下がるので、と感じる人もいるでしょう。同社では、断熱効果の高いトリプルサッシを標準装備。デザイン性を損なわず、快適な住環境を保持します。長期優良住宅に認定され、省エネの特性から補助金対象になったことから性能の高さがうかがえます。

大胆に閉じたデザインが 自由に伸びやかな暮らしを守る

● Point check ●

- ① 外に対して閉鎖的な外観
- ② 高窓×吹き抜けが広がり演出
- ③ 風を感じるセカンドリビング



①独立できる洗面室で使いやすく。ハイドアや白で統一された内装が、清潔感とゆとりを感じさせる。ここからウッドデッキへ出ることも可能。②天井際の高窓は安定した光が入る北西向き。冷暖房効率を高める理由で、リビングとダイニング・キッチン天井に高低差を付けた。③リビングの延長で使えるウッドデッキ。軒が深く、多目的に活用できるのがうれしい。

Planning point

安心・快適な日常をいつまでも

延床面積約27坪とは思えないほど、豊かな広がりを感じられるプランです。環境負荷の軽減を目指し、屋根には太陽光発電パネルを搭載。高い住宅性能と相まって、ランニングコストの負担軽減も実現します。補助金制度の積極的な活用も含め、住む方のライフスタイルやコストバランスに配慮した住まいづくりを全力でサポートしていきます。



面積	構造	建築本体価格帯(万円)
延床：87.28㎡(26.40坪) 1階：87.28㎡(26.40坪)	工 法：木造軸組在来工法 基 礎：ベタ基礎	お問い合わせください。

株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

施工エリア **県 央** 県 北 県 西 県 南

このお家を建てた施工会社の
イベント情報や過去の実例はコチラ



開口と間取りの工夫で心地いい毎日を過ごす

紹介するのは、宮崎市内にある森建築の分譲区画に建てられたモデルハウス。残念ながら売却済みですが、隣家や道路からの視線が気になる住宅地での住まいづくりを考えている人は特に、参考になる造りです。立地条件が良いと土地の価格が上がります、予算的にも敷地にゆとりが無い場合が多いのではないのでしょうか。そうなる建物敷地が敷地いっぱいになり、隣家が近づくのは必然。採光窓を設けても、一日中カーテンを閉めたままという家も。でも、同モデルハウスは違います。ヒントは「外に閉じて内を開く」こと。

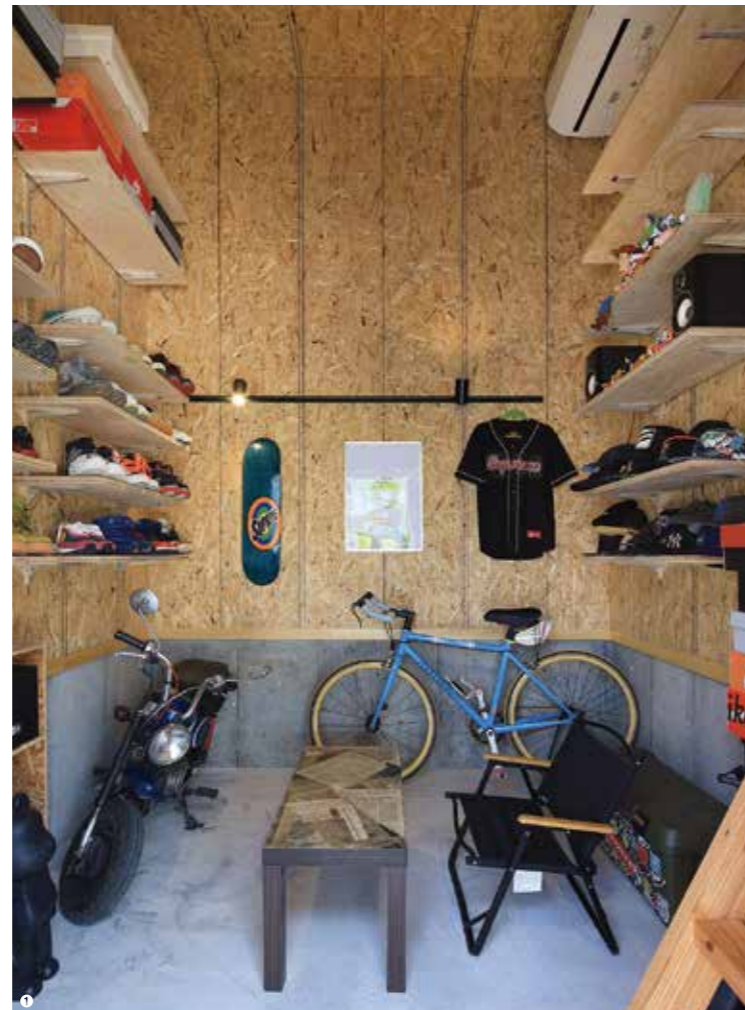
外観写真でも分かるように、道路面から内部空間の情報ほとんど得られません。窓も小さく、どの部屋のものかは不明。生活の実態をいまいにするこのコンセプト、同社では以前からスタンダードになっています。一方で、室内にはオープンスペースが用意され、LDKや個室、水回りにも十分な採光を確保できます。天井際に高窓を組み合わせて開口を大きくしたり、短く回遊できる家事動線を工夫したりすることで、体感的な広がりを演出。住宅地の中の平屋建てでも、上質で快適な暮らしをかなえられる好例です。

屋根の高さに変化をつけたシャープなデザインを、淡いグレーで包んで軽やかな印象に。外壁はメンテナンスコストが抑えられるシーリングレスを採用。

コンパクトなのに大空間！ 自分たちらしい毎日がかなう家

● Point check ●

- ① 快適&省エネの高気密・高断熱性能
- ② 趣味を楽しめる空間づくり
- ③ 広がりを感じる開放的なLDK



①敷地の段差を活用した半地下空間は、段差があるゆえに天井がかなり高め。それを有効的に使い、お気に入りの囲まれるスペースを実現。②庭に面したLDKは開口をたっぷり。反対側はスリットの高窓で柔らかな採光を取り入れた。無垢材やソリド(セメント壁材)といった自然素材の設えも魅力的。③屋内外のつながりを感じさせる庭だから、住み手も愛犬も安心して過ごせる。



ウッドフェンスや庭、建物の配置で隣家などの間隔を確保。内に開いたプランにより、プライバシーを保ちながら開放的に過ごせる住まいに仕上がっている。

Planning point

敷地の特性を高める提案を

〇様ご夫婦の要望を聞いた上で、敷地や立地の特性を踏まえた提案をさせていただきます。愛犬を含めたご家族での時間はもちろん、ご友人とのにぎやかな時間が充実できるようパブリックゾーンを計画。廊下を省き、その分をLDKに還元させてゆったりとした空間に仕上がっています。30坪未満でも、快適で豊かな暮らしがかなう住まいです。

面積	構造	建築本体価格帯(万円)
延床：95.55㎡(28.90坪) 1階：95.55㎡(28.90坪)	工 法：木造軸組在来工法 基 礎：ベタ基礎	2,000 1,500 2,500

Family Comment

楽しみが広がる快適な空間

森建築でマイホームを建て、毎日を楽しんでいる知人から紹介されて同社に興味を持ちました。ちょっとクセのある敷地の持ち味を活かしつつ、私たちのライフスタイルにもフィットしたプランに大満足。特にリビングの開放感(夜は星空も楽しめます)や一年を通じて快適に過ごせる住宅性能の高さ、そして「お気に入りのモノ・コト」を気兼ねなく満喫できる時間を持つことにも大きな喜びを感じています。



株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

施工エリア 県央 県北 県西 県南

このお家を建てた施工会社の
イベント情報や過去の実例はコチラ



無駄を省き、遊び心を
プラスしたプラン

側道との高低差がある敷地を活かし、立体感のある美しいファサードを実現したO邸。こうした段差は擁壁で区切る仕様が一般的ですが、森建築は一味違います。切り車庫部分にも建物をつなげ、玄関ホールとつながる半地下空間を提案。デザイン性はもとより、実はコスト的にも優れているというメリットが、ご夫婦が「予想外だった」と振り返るこのプランは、事前のヒアリングでご主人の趣味の広さを把握した上で盛り込まれたもの。すぐに趣味部屋として採用され、お気に入りのモノたちの居場所となりました。

居住スペースは生活しやすい平屋造りを採用。友人たちが集まる機会も多いため、リビングは広がり開放感を高める工夫が凝らされています。例えば、スツと縦に伸びる吹き抜けやデッキに面した大きな開口。また、庭との一体感やプライベート感が増すL字形の配置も見逃せません。見晴らしのいいキッチンには奥様専用のディスプレイ棚を用意するなど、ご夫婦それぞれに「好き」を愛でる場所があるのもポイント。延床面積が約29坪とは思えないほど、ライフスタイルに寄り添った魅力的な住まいに仕上がっています。

囲まれた中庭を住空間に取り込み 楽しく心地いい日常を実現

● Point check ●

- ① 快適&省エネの高気密・高断熱性能
- ② 住宅地でもプライバシーを確保
- ③ 開放的に過ごせる空間



①中央のデッキテラスを介した3面採光を実現。プライベート空間を最大限に充実させたプランだから、おうち時間をさらに楽しめる。②カーポートも含め、トータルでのデザイン&コーディネートに個性が宿るS邸。外壁は吹き付け仕上げで、スッキリとしたフォルムを際立たせた。③玄関ホールから右へ進むと水回り経由でLDKへ。回遊動線で利便性も優秀。

Planning point

機能もデザインもこだわる

森建築が住まいづくりで大切にしているのは「いつまでも安心して住み続けられる家であること」。そのために耐震・断熱性能では最高等級を実現しています。細部までデザインを追及しつつ、住宅性能も妥協しないのは当社ならではの。S棟邸でも室内ドア(ハイドア)や無垢材の選定に注力。当社の思いを余さず盛り込んだ一棟に仕上げました。

面積	構造	建築本体価格帯(万円)
延床：105.57㎡(31.93坪)	工 法：木造軸組在来工法	2,000
1階：80.74㎡(24.42坪)	基 礎：ベタ基礎	1,500
2階：24.83㎡(7.51坪)		2,500

株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

施工エリア **県 央** 県 北 県 西 県 南

このお家を建てた施工会社の
イベント情報や過去の実例はコチラ



Family Comment

毎日伸び伸び過ごしています

「窓は必要な場所にだけ付ける」という森建築の考えから、外観だけ見ると閉じた印象のあるわが家。ただ室内に入るとイメージが一変し、デッキテラスを含めた明るく開放的な空間が広がります。カーテンを閉めなくても外からの視線が気にならず、毎日伸び伸びと生活できるのはうれしい限りです。日射が入る窓はトリプルガラスで断熱性能を高めてあるので、夏の暑さも軽減。快適な日常を送っています!



LDKにたっぷりの陽光をもたらす大きな開口を。レッドシダーの無垢材で仕上げた勾配天井が、屋外への広がりを演出する。デッキテラスとの一体感もうれしい。

住宅地とは思えない
開放感がうれしい!

S邸が建つのは、新たに造成された分譲地の一区画。もともとは森建築のモデルハウスとしてプランニングされた住まいでした。そのため、幅広い世代やさまざまな暮らし方になじみやすいスタイルとなっています。とはいえ、洗練されたデザインや素材の質感を大切にしたい造りなどで同社らしい個性を表現。スタンダードの枠に収まらないのがその一言です。

特長的なのは、中央に配したデッキテラスの存在。建物や壁で囲まれたアウトドアスペースを設けたことで、外からの視線を気にせず開放的に過ごせる空間を実現しています。ここでは3面に窓を採用し、室内の採光性をアップ。住宅地にもかかわらず、カーテン要らずの日常をかなえました。さらにデッキにはBQコンロ付きのテーブルが常設。わが家で家族や仲間と楽しみを共有したいという、Sさんの共感を呼んだアイテムでもあります。

2階建てではありませんが、主寝室を1階に据えた生活しやすい間取りです。玄関ホールからLDKまでの間に水回りを配置するといった、衛生動線にも配慮。住宅性能の高さと相まって、安心・快適な毎日を満喫できます。



①LDKは、オークの床材やエコカラットを使ったアクセントウォールで落ち着きを演出。ご実家の庭の風景もさり気なく取り入れて、②書斎はガレージと玄関ホールの動線上に配置。使い勝手のいい土間続きにしたのもご主人のこだわり。③建物と木製ルーバーに囲まれたテラス&中庭。どの部屋からもアクセスできるため、アウトリービングとしても活躍する。



Planning point

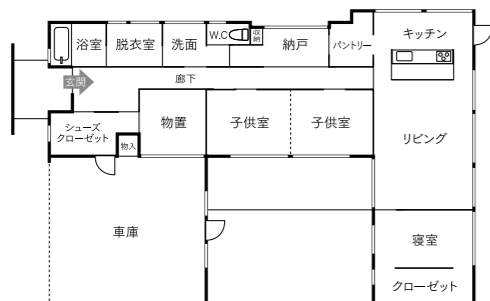
伸び伸びと暮らせる間取り

K様邸が建つ敷地にはご実家もあり、隣りにはアパートや保育園も。住み手の要望はもちろん、こうした周囲の環境まで踏まえてプランに反映させています。プライバシーを守るために外に対して開口が少ないのですが、中庭を囲むデザインなので採光や通風の問題はありません。生活しやすいだけでなく、防犯上でもメリットがあるんですよ。



直線的なデザインとソリッドな質感のある素材との組み合わせで個性を放つK邸。道路に面する壁にはほとんど開口を設けていないのも特長だ。

Floor plan



また、ご夫婦のこだわりを盛り込んだ空間づくりも見逃せません。水回りを北面にズラリと並べた効率のいい家事動線や、ガレージと土間続きになった書斎もその一つ。個々が思い描く心地よさを内包した、美しいコートハウスの誕生です。

また、ご夫婦のこだわりを盛り込んだ空間づくりも見逃せません。水回りを北面にズラリと並べた効率のいい家事動線や、ガレージと土間続きになった書斎もその一つ。個々が思い描く心地よさを内包した、美しいコートハウスの誕生です。

古くなった住まいの建て替えを決めたKさんご夫婦。ビルダー探しをスタートさせたとき、友人を通じて森建築を紹介されたそうです。子供たちが成長して少し手が離れたこともあり、プラン作成にあたっては、これからどんなふうに通ごしたいかが重要なキーワードになりました。

テラス&中庭が
 おうち時間を豊かに



①庭や緑豊かな風景との一体感を味わえるLDK。南面に並べた掃き出し窓にはトリプルサッシを採用して、より過ごしやすい空間を実現。②和室はリビングとフラットでつながる造り。普段は子どもの遊び場として活躍している。③外動線にも重宝するL字のデッキは樹脂製をチョイス。木製より初期費用はかかるが、メンテナンスや安全性でメリットは大きい。



日々にフィットするプランで 家族だんらんをもっと快適に

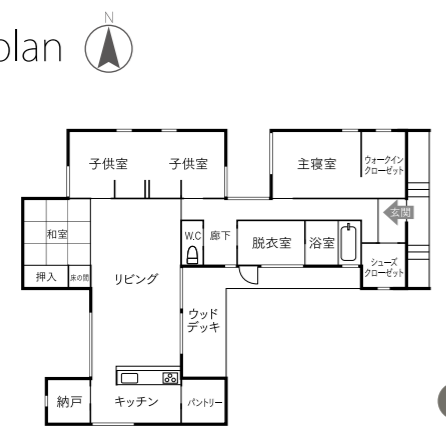
個性的なデザインのN邸。玄関周りにあしらったレッドシダーの板壁がアクセントに。外灯が灯る夜間は一味違う印象を与える。

Planning point

プロとして最大限の提案を

オーナー様が高い満足度を得られるプランニングや施工は当たり前。当社を選んでもらったお礼の意味を込めて、積極的な補助金・助成金の活用を行っています。N様邸ではフェンスに県産材を使うことで補助金の対象に。パイン材の床や樹脂製デッキなど、家族構成や長期目線のメンテナンスコストを見据えた提案も当社の持ち味の一つです。

Floor plan



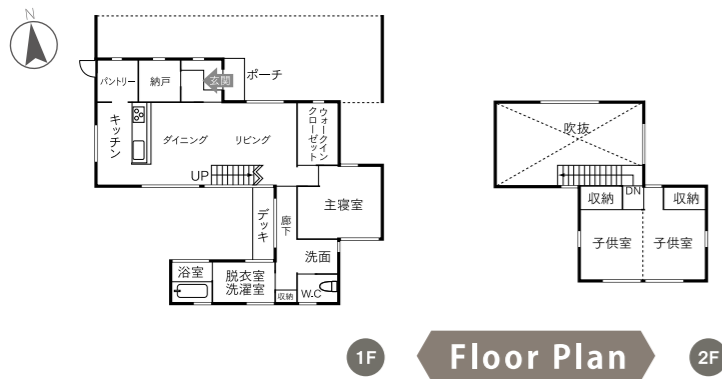
1F



複雑な屋根形状を持ちながらも、整然とした印象を受けるN邸の外観デザイン。のどかな立地環境で隣家は離れていますが、広い敷地内には家業で使う倉庫があり、間近に国道も通っています。歩く人は少ないものの、やはり丸見えは避けたいところ。そこで、住まいをウッドフェンスで囲むことに。しかも設置費用は補助金で賄いました。森建築は助成金制度に明るく、積極的な活用を行っているビルダー。デザインや使い勝手はもちろん、コスト面でも住み手の目線に立った魅力的なプランを生み出しています。

そんな同社を見初めたNさんは、ハイハイ期の子どもを持つ3人家族。理想としていたのは「伸びやかな平屋建て」です。家族が憩うのは、間仕切りのないワンフロアのLDK+和室。デッキに続く2連の掃き出し窓と緩やかな勾配天井も相まって、広がりを感じる空間に仕上がっています。床材に採用したのは、衝撃吸収に優れたパイン材。動きが活発な子どもも安心な素材提案はさすがの一言。「リビングで子どもが伸び伸び楽しんでいる様子を見られるのがうれしい」と、家族みんなが大満足の住まいが実現しました。

子どもが思う存分
 動き回れる空間づくり



本誌を見て森建築を知ったNさんとある住宅展示場に出掛けた際、真先に訪れたのが同社のモデルハウスでした。当時、ご両親が引越した後の実家を建て替えてNさん家族の新居とする計画が進んでおり、あとはビルダーを決めるのみ。デザインやディテールにこだわりを持つご夫婦は、同社が手掛ける住まいの洗練された美しさや暮らしやすさへの配慮に共感。加えて、高性能住宅を対象とした次世代ポイントといった補助金制度にも詳しく、活用が提案や充実したサポートを受けられる点も決め手になりました。

N邸が建つのは、周囲に自然が残る住宅地。環境の魅力を取り入れつつプライバシーを守るため、中庭を囲むコの字形の間取りに、高い吹き抜けを持つリビングの南面を有効活用して、たっぷりの採光をかなえています。どこに、どんな大きさの窓を設ければ明るさが確保できるのか。デザイン性も含めたプランニングは同社の得意とするところ。白を基調としたシンプルな住空間と相まって、体感的な広がりも獲得しました。夜になると天井に近い高窓の向こうには星空が。家族だんらんの演出にも一役買っているようです。

採光もプライバシーも両立したコの字プラン

Planning Point 要望も予算も大切に盛り込む

「星ってこんなに見えるものなんですね!」とは、お引き渡し後にN様ご夫妻から届いた声の中にあっただけのもの。新居に暮らしてから、慣れ親しんだ地域の意外な魅力に気付いたそうです。窓を意識したプランを提案する同社にとって、とてもうれしい言葉でした。また、多くの要望を補助金・助成金を使いながら予算内に納めた点もポイントです。



①リビング・ダイニングの上部は大きな吹き抜けに。効果的な高窓を配し、柔らかな光を空間に取り入れた。②ご夫婦ともに美容師。ご主人が店舗を造ったときに余ったサブウェイタイルを水回りに採用している。洗面台は作り付け。③キッチンに立つと玄関ホールから中庭まで見晴らしが効く。キッチン天井は2300mmと低めに抑え、吹き抜けとの対比を演出。



高窓が切り取る空とともに 家族の時間を楽しむ

敷地の幅いっぱいに伸びるガレージの屋根はご主人の要望。天然木のアクセントウォールと細い黒のラインが、不規則なフォルムと淡いグレーの外壁を印象的に彩る。

面積	延床	124.63㎡(37.70坪)
	1階	98.13㎡(29.68坪)
構造	2階	26.50㎡(8.02坪)
	工法	木造軸組在来工法
	基礎	ベタ基礎

建築本体価格帯 (万円) 1,500 2,000 2,500

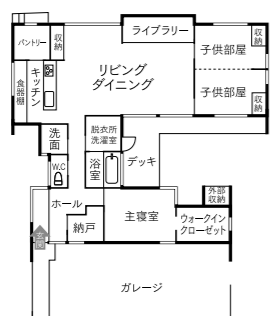
宮崎市 N邸

株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

施工エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA こだわりの棲家 My Style



1F Floor Plan



外に閉じて内に開く
自由度の高い住空間

森建築の完成見学会でスタイリッシュな造りを気に入る、「ここならこだわりがかなう」と白羽の矢を立てたHさんご夫婦。美容師のご主人は店舗プロデュースにも関わり、インテリアやデザインへの造詣も深いそう。ヘアサロンでは癒しやリフレッシュが大事なキーワード。それだけに「どうすれば心地いい空間になるか」を熟知しているといえます。わが家で大切にしたいのはリラクゼーションを促す明かりの演出。家族が集うLDKをはじめ、アプローチにも間接照明を用い、温もりにあふれた住まいを実現させています。

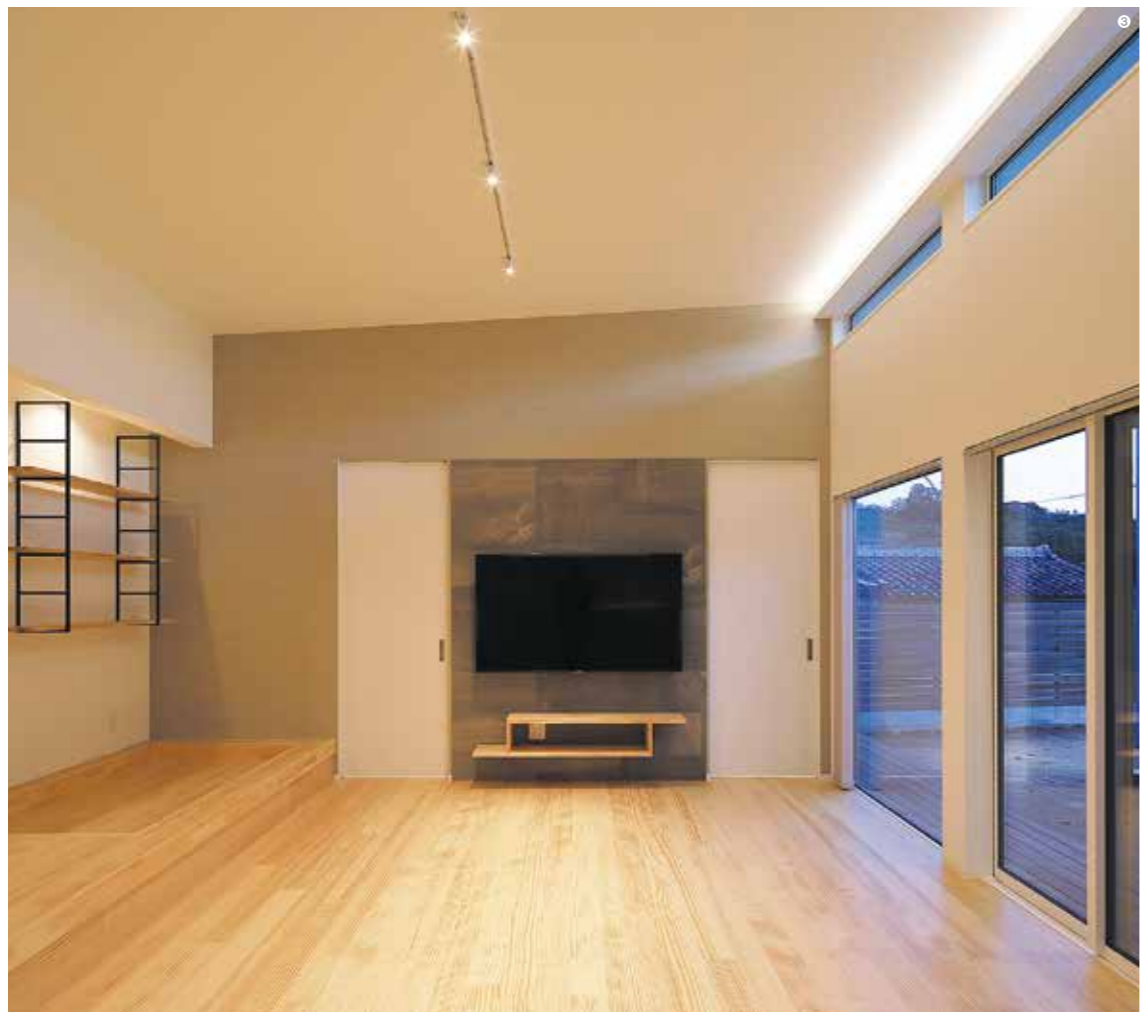
のどかな環境に土地を求めたHさん。広さは十分ですが、開口を大きく取りたい南面に道路が通っているのがネックでした。そこで同社が提案したのは、中庭を挟んで最奥にパブリックゾーンを設けるコの字形プラン。外からの視線を気にせず、南面にも開口を取れます。開放感を高めたリビングには、ご主人の要望によるライブラリーを設置。好きな本を横になつて楽しめるようにと取り入れたアイデアはさすがです。「おかげで素敵な家になりました」というご夫婦の言葉に、これからの暮らしへの期待感がうかがえます。

イメージを具現化する提案を
Planning Point

前ページで紹介したN様邸と同じく、H様邸も窓の位置からプランを組み立てました。私たちは「外から見て中を想像できない家の方が生活しやすい」と考えています。そのためにも窓は重視すべき場所の一つ。一方で夜は照明が主役に。内装の色は3色内に納めて統一感を持たせ、家具や明かりが映えるスリッリした空間にも配慮しています。



①アプローチから真っすぐ続くモルタルの玄関土間。グレーの壁と木目の床、L字に配した細い地窓とのコントラストが美しい。②奥様が選んだフラットタイプのキッチンで視界は広々。パントリー内に冷蔵庫を収め、使いやすさと生活感の払拭を両立させている。③リビングは縦横の対比を大切に計画。北側の建物の天井を高くして、南面に高窓を設置した。



自然光と照明が際立たせる
モダンデザインの住まい



ソリッドで南面の通りに閉じたデザインのH邸。カーポートは建物のスタイルを損なわないよう、シンプルなものを提案した。アプローチのロープにも間接照明を。

面積	延床：100.40㎡(30.37坪) 1階：100.40㎡(30.37坪)
構造	工法：木造軸組在来工法 基礎：ベタ基礎
建築本体価格帯(万円)	2,000 1,500 2,500

宮崎市
H邸

もり
株式会社 森建築

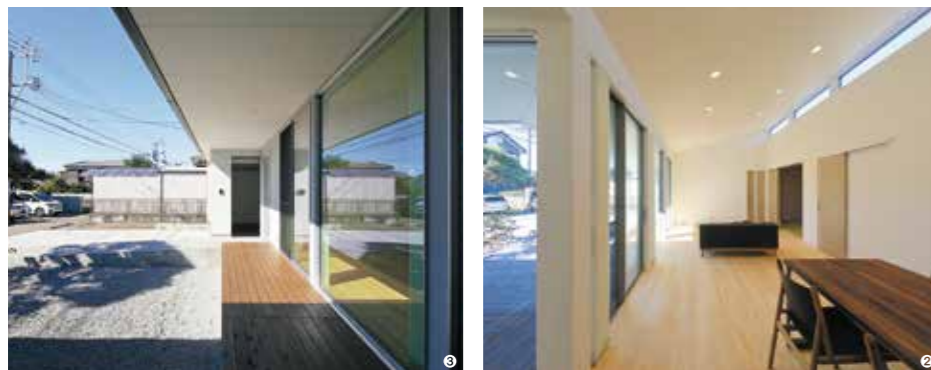
〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

施工エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA
こだわりの棲家
My Style



①勾配天井が広がり演出するLDK。リビングにはフラットでつながる和室を用意。シチュエーションに応じて多目的な使い方ができる。②住宅地の平屋造りとは思えないほど、柔らかく安定した採光がかなうのは北側のハイサイドライト(高窓)がカギ。③室内と庭をつなぐウッドデッキ。窓に沿ってしつらえてあるので、外動線やガーデンパーティーなどにも活躍しそう。



Planning point

心豊かな暮らしをサポート

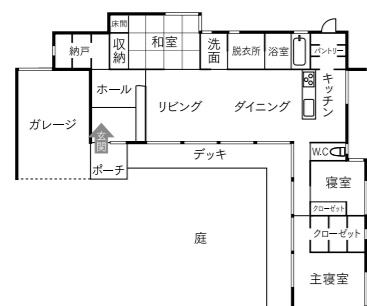
お会いするたびに元気やパワーを分けてもらっているK様。新居についても決断がダイナミックで、プランの提案しがいがありました。ご友人を招く機会も多いとのこと、LDKは開放的なワンフロアに。完成見学会に来場された皆さんからも、「すてきな家!」と歓声が上がっていましたよ。開放感と防犯性を実現した窓の配置もポイントです。



白を基調にした外観にマツの木がよく映える。ビルトインガレージのほか、ゲスト用に広々とした駐車スペースを確保。夜になるとシックな雰囲気。

マツの木とモミに見守られながら
 アクティブな毎日を過ごす

Floor plan



1F



古希を過ぎてなお、前向きで好奇心旺盛なご夫婦が古い家の建て替えを計画。知人の紹介で森建築を訪れた際、天然木を使ったスッキリと美しいしつらえに魅了されたと言います。中でも奥様の心を捉えたのが、同社の事務所で採用されている浮造りのモミの木の床でした。モミの木は空気清浄や調湿性能、抗菌といった性質を持っています。健康やかな空気環境を整えるとともに、夏はさらり、冬は温かな質感も特長。足触りが柔らかいので疲れにくく、家事やゲストのおもてなしに忙しく立ち回る奥様にもぴったりの素材です。シンボルツリーだったマツの木を活かしたいなどの希望はありましたが、プランはほぼ同社に一任。そこで南面を大きく取り、どの部屋からもマツの木を愛でられるL字型のデザインに。天井までのガラス窓がズラリと並び、庭との一体感を楽しめる造りです。これだけ窓がありますが、開閉できるのは必要最小限。施錠箇所を絞ることで、戸締りしやすく防犯にも役立ちます。一方で、北側からのハイサイドライトで安定した採光を確保。木漏れ日のような優しい光が、生き生きとした日々をより輝かす住まいが完成しました。

安心・安全への配慮が
 本当の快適さを生む



①開放感もプライバシーも得られる2階のLDK。キッチン横にスタディーカウンターを造作したほか、家事室を兼ねたサンルームや書斎もある。②ご夫婦のリクエストで内装は白を基本色に。床は無垢材を白でペイントしたもの。木のぬくもりも感じられるアイデアだ。③側道沿いのガレージと庭が雁行(がんこう)した配置になっているので、外から見えにくいメリットあり。



好きな時間を楽しみながら
自分たちらしい暮らしを

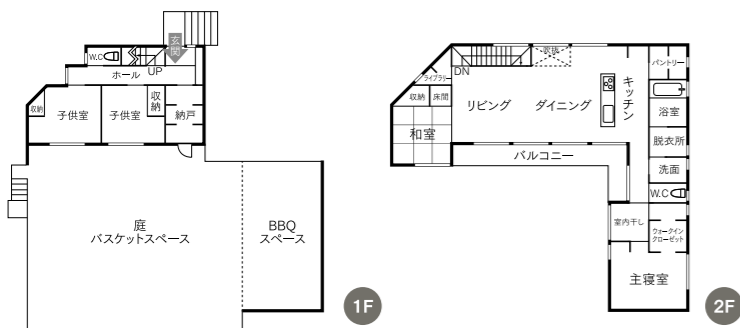
L字型の建物で囲んだ庭に、公式サイズに合わせたコートやリングを用意。スポーツ好きな家族に向け、雲梯や鉄棒も設けた。デッキではBBQも楽しむ予定だ。

Planning point

難しい敷地の特性を味方に

土地を含めた当社からの提案を手放して喜んでいただいたT様。子供たちと一緒に、目いっぱい身体を動かして楽しんでいるそうです。クセのある難しい敷地でしたが、立地を気に入ってもらえたので「プランも任せてください!」と豪語。より豊かなライフスタイルを演出する遊び心をちりばめた、個性的な住まいになったと自負しています。

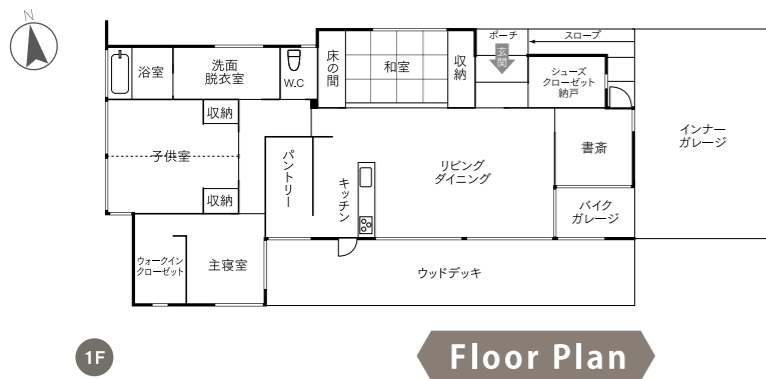
Floor plan



森建築の住まいづくりにはほれ込み、2年ほど前から土地探しも含めて相談をしていたTさん。なかなか納得する土地が見つからない中、同社が太鼓判を押してプレゼンしたのがここでした。利便性のいい人気エリアで予算内。ただし、敷地と側道には1m以上の高低差が。実はこれが住宅建築にとって悩ましいところ。高低差が大きいと敷地の整備にも予算を取られ、思い描くプランをかなえられない場合が多いのです。こだわりのあるご夫婦の心配を吹き飛ばしたのが、バスケットボールコートのあるファーストプランでした。

「カッコいい!」と、プランの模型に引き付けになった二人。ご夫婦ともにプレイヤー経験があるものの、特に要望をしたわけではなかったそう。つまり、建築士からのサブライズだったのです。さらに、住宅密集地という環境を考慮した2階リビングを提案。主寝室や水回りを集約させ、プライバシーを確保しながらワンフロアで生活が完結できる、暮らしやすい間取りとなっています。気になる敷地の高低差は、ガレージとして活用することで違和感のないデザインに。毎日の生活も遊びも心行くまで楽しめるT邸です。

利便性を高めた
2階リビングの提案



最良を極めた
最高の暮らしが実現

社員の雰囲気の良いと丁寧な仕事
ふりに惹かれ、「森建築さんで家づくり
がしたいと、迷わず即決しました」と
語るIさん。営業の仕事に携わっている
こともあり、ここなら安心して任せら
れると直感したと言います。

「50坪以上の大きな平屋を建てた
い。そして、造るからにはとことん良い
ものを提案してください」という強い
気持ちに込め、完成したのはバイクガ
レージとインナーガレージを設けた伸び
やかな平屋でした。さらにデザイン性
も追求。約30帖のLDKは、大開口の
窓と長く伸ばした軒、ウッドデッキと
奥行きのある風景を室内から望むこと
ができます。室内は、ウォールナットの
床材をはじめ、黒を基調にした住宅設
備、間接照明までをシックなイメージで
統一。セレクトしたIさんのセンスやこ
だわりが、視覚からダイレクトに伝わっ
てきます。

ガレージはリビングや書斎から見える
造り。パパの帰宅にタイムラグ無く子ど
ものお出迎えがあれば、疲れも吹き飛
びそう。住宅性能だけでなく、独創性
のある高品位でビッグスケールな住空間
に、大満足のIさん家族です。

Planning Point
センスやこだわりが詰まった家に

施主様のこだわりが強かったため、材料の選定一つ取っても、求められている以上の提案が必要だと感じ、最良のものを見定めてプロの視点でアドバイスいたしました。どの提案にもすぐに決断をいただき、打ち合わせもスムーズ。当初の計画では無かった樹脂性ウッドデッキも、信頼していただけてすぐにOKでした。造る側から見ても、納得の施工ができたと言っています。



①家族の準備が重なる朝でも、ゆったりと使える、大きな鏡と二つの洗面ボウルを付けた洗面所。②ガレージの車やバイクガレージが見える書斎。照明の位置にこだわり、バイクを眺めて楽しめる。③南北の高い位置にFIX窓を設け、四季を問わず明るい空間に。



独創性豊かで高品位
ビッグスケールの平屋

宮崎市郊外に建つ、存在感のある1邸。玄関、アプローチ横に設けられた木製の縦格子により、美しいモダンな外観を演出している。

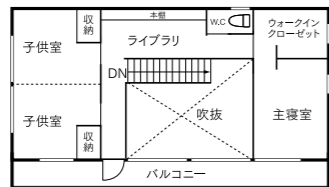
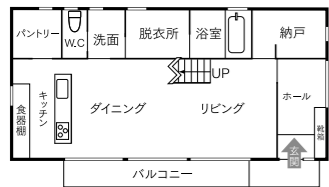
面積	延床：187.25㎡(56.64坪) 1階：187.25㎡(56.64坪)
構造	工法：木造軸組在来工法 基礎：ベタ基礎
建築本体価格帯(万円)	1,500 - 2,000 - 2,500

株式会社 森建築
〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

宮崎市 1邸

施工エリア 県北 県央 県南 県西





Floor Plan



家族のつながりを育む 開放的な住空間

利便性が高い静かな住宅地に建てられた森建築の『大塚分譲モデルハウス』。つい外観のインパクトに目を奪われてしましますが、真骨頂はその性能にあります。同社が提供する注文住宅と同様に、断熱・耐震はともに最高等級。さらに、IoTを取り入れた次世代型住宅となっています。ここでは、外出先からスマホなどを經由して照明やエアコン、インターホンなどの遠隔操作が可能。温かな部屋に帰れたり、子どもの帰宅を職場で確認できたり。共働きや子育て世帯は特に、家事の時短・防犯につながりそうです。

内部空間は、庭に開いた複数の窓とダイナミックな吹き抜けが相まった、リゾート地のような開放感が魅力。室内は白をメインに、天然木を印象的にあしらってナチュラルな雰囲気を出しています。2階には家族で共有できるライブラリースペースを用意。子どもの勉強やご夫婦の書斎など、家族のライフスタイルに応じた使い方を想像するのも楽しいのでは。もちろん、暮らしやすさをサポートする円滑な家事動線への配慮も抜かりありません。ぜひ現地足を運んで、洗練された住空間をご体感ください。

事前予約で いつでも内覧OK

利便性抜群の大塚エリアにありながら、喧噪と離れた静かな環境が魅力の分譲モデルハウス。デザイン性と使いやすさを両立させ、一体感のある空間で家族の絆やコミュニケーションを育みます。IoTの採用により、これからの豊かな暮らしをかなえるハイスペックな住宅。事前予約での内覧(夜間もOK)が可能。お気軽にお問い合わせください。



①ベランダの床は、耐久性やデザイン性に優れたFRPグレーチング。あえて無塗装の武骨な手すりとレッドシダー(板壁)のコントラストが魅力的だ。②吹き抜けでつながるファミリーライブラリースペース。家族の気配を感じながら、勉強や仕事ができる。③明るく開放的なリビングに映える黒の鉄骨階段。シンプルな内装仕上げだから、住み手のアレンジに対する包容力も高い。



IoT 導入の次世代型住宅で 暮らしにゆとりと豊かさを

室内の開放感と、外観デザインに個性を与える窓の使い方が印象的。ベランダには深い軒が掛かっているため雨の降り込みが少なく、壁も汚れにくい。

面積	延床: 110.33㎡(33.37坪)
	1階: 62.10㎡(18.78坪)
	2階: 48.23㎡(14.58坪)
構造	工法: 木造軸組在来工法
	基礎: ベタ基礎

建築本体価格帯 (万円) 1,500 2,000 2,500

宮崎市
モデルハウス

株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

施工エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA
こだわりの棲家
My Style



①天井高約3mのLDK。掃き出し窓からつながるウッドデッキや芝庭と相まって、心地いい開放感を生み出す。オークの床材に合わせたシックな色調も印象的。②独立した和室は多目的に使える。ウッドデッキに向けて開いているので採光も十分。③サイズ違いの箱を並べたようなデザイン。真ん中は格子になっており、緩やかに視線を遮りつつ風を通すことができる。



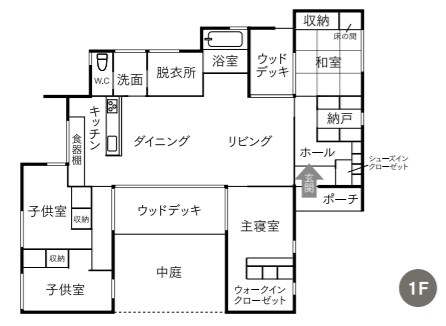
オープンエアのあるわが家で 自分たちらしく過ごす

窓が少なく、閉じたイメージのある外観。三方を住宅に囲まれ、側道からの視線も気になる立地を逆手に取ったオリジナリティーあふれるプランは、森建築ならではの。

Planning point 住み手の思いをしっかりとカタチに

丁寧なヒアリングを踏まえ、ご夫婦の要望や予算を反映させたT様邸。ほぼファーストプランで完成するのは当社では珍しくありません。プライベート感を大切にしたい間取りやデザインはお任せの部分がありましたが、建具や壁紙などは奥様が担当。床の色や素材に合わせて選んだ落ち着いた配色に、センスが表れていると思います。

Floor plan



住宅設備メーカーで工務を担当するご主人。新築住宅を数々こなし、現場で培った目で選んだのは、施工や住宅性能はもちろん、洗練されたデザインにも魅力を感じた森建築でした。「個性も機能も楽しみも備わったファーストプランを見たときはワクワクしましたよ。想像以上の提案だったので、ほぼそのまま採用しています(笑)」。
 ご夫婦の要望は、縁側と和室のある平屋造り。そこから設計担当が家族構成や立地環境まで視野に入れて描いたのがT邸です。縁側はウッドデッキに姿を変えています。芝庭ごと囲われているので外からの視線が気にならずプライベート感は抜群。掃き出し窓でつながるLDKや和室、通路まで自然光が注ぎ込みます。また、気持ちよく風が抜けるよう北面にも坪庭のようなデッキスペースが。「こうした感性がたまりません！」と、ご夫婦ともに顔をほころばせていました。
 自然に家族が顔を合わせるよう、住まいの中心にLDKを配置。水回りも集約させるなど、家事や育児への配慮も。日常に楽しみを見出しながら、自分たちらしく過ごす、そんなライフスタイルが想像できるT邸です。

思い切った工夫で
 伸び伸びとした毎日を



①シンメトリーなフォルムが印象的なF邸の外観。シンプルなウッドデッキや長い軒とのバランスが美しい。②リフォーム前は、南面に2間続きの和室や縁側があり、居室は暗かったそう。住宅性能の向上もあり、今後は「明るく快適」な暮らしが待っている。③以前の家の面影を残しながらも、森建築らしいスタイリッシュさが感じられる玄関周り。

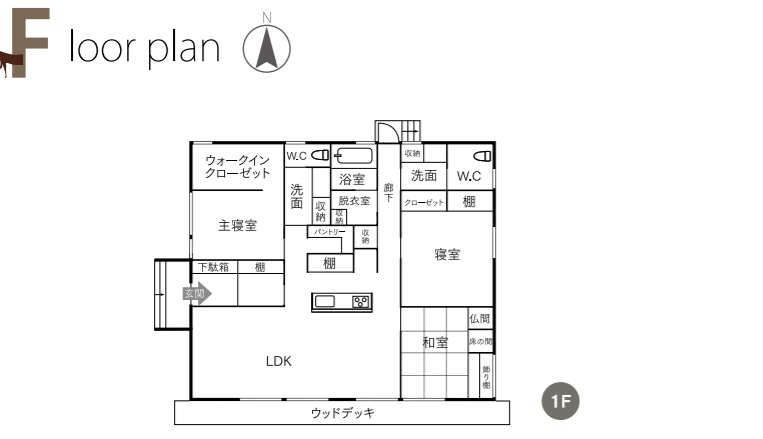


Planning point
 ほどよい距離感を持てるプラン
 40年近く前に建てられた住宅は、断熱性能に乏しく、決して快適とは言えない環境でした。これからもご両親に元気でいてほしいというF様ご夫妻の思いを受け、先々までの安心・快適を見据えたフルリフォームを提案。間取りも従来の6DKから3LDKにして、それぞれの収納や水回りの充実を図っています。同じ空間に居ながら、ほどよい距離感を保てるプランです。



堂々とした太鼓梁と
 暖炉が印象深い LDK

スギの無垢材を用いた踏み心地のいい床は家族のお気に入り。以前は天井で隠れていた梁を現わし、開放感を高めた。奥様がこだわった薪ストーブの活躍も楽しみ。



快適で健やかな生活を
 送れる二世帯住宅

重厚感のある太鼓梁が主役の大空間を持つF邸。実は、築40年ほど経っていた奥様の実家をフルリフォームした二世帯住宅です。きっかけは昨年夏の台風被害。当時はご両親だけで住んでいましたが、親族とも話し合い、部分的な改修ではなく大々的なリフォームを行って同居をする運びに。

二世帯住宅とはいえ、完全に分けているのは、寝室のほかにトイレと洗面室、冷蔵庫くらい。食事の時間や生活パターンが異なるため、キッチンや浴室が共有でも問題ないそう。そのおかげで、LDKは和室も含めて広々と確保できました。すでに家族や友人が気軽に集う空間になっているようです。

「家族の思い入れが強い家なので、修繕して住み続ける選択もあった」と振り返るFさん夫妻。背中を押したのは、表面的に整えるだけでは本物の快適さは得られない、という森社長の一言です。提案されたのは、構造躯体を活かしつつ、レベルの高い断熱や耐震性能を装備したプラン。「長い目で見た家づくりだけでなく、真摯な姿勢や丁寧な仕事ぶりも素晴らしい」とご主人。ご両親とともに、笑顔で暮らせる住まいが完成しました。

面積
延床：158.76㎡(48.02坪)
1階：158.76㎡(48.02坪)

構造
工法：木造軸組在来工法
基礎：ベタ基礎

建築本体価格帯(万円)
1,500 2,000 2,500

施工エリア	
県北	県央
県南	県西

株式会社 森建築
 〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
 TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755



匠の技光る高機能の家が
 健やかな成長を見守る

M邸のリビングに足を踏み入れた途端、思わずため息が。そこには、まるでホテルの広間を思わせる空間が広がっています。実に30帖の広さに天井高4m。何とも思い切った造りにしたのは、「ご主人が営む会社のスタッフや友人たちに「家族連れで集まって、遠慮なく騒いでくつろいでほしい」という優しい気持ちの表れでした。そこから続く中庭には広々としたウッドデッキが据えられ、子供たちがはしゃぐ姿が目に浮かんで来るようです。

さらに、リビングの横には建具で間仕切りができる、琉球畳を敷き詰めた床の間を備えた和室も。掘りこたつにしたのはご両親が訪れたときのためです。そこでひとときわ目を引くのが繊細な格天井。これは宮大工の経歴を持つ森建築の社長の手作りだそう。技が際立つ丹念な細工が目を楽しませます。

Mさんが家づくりを考え始めたきっかけは、5歳の一人息子さんの「階段がないところに住みたい」という一言だったとか。「マンション暮らしで階段の上り下りが小さい子どもにはきつかったのでは？」と、でもいざいざ、と考えていたので背中を押してくれました。平家のゆとりとした3LDKに息子さんも大喜びの様子。子供部屋はリビングから中庭を介して向かい側に設けたことで、様子を見守ることがができるのも安心です。M邸は、家族や会社仲間への愛情が詰まった集い場と言えます。

① 広大な敷地のため、アプローチにもこだわり満載。ライトに照らされる植栽や木製フェンスも同社がプランニングした。 ② 広々としたウッドデッキが据えられた中庭。子供たちのはしゃぐ姿が目には浮かんでくるよう。 ③ ブラウンとホワイトの色使いで高級感漂うワイドな洗面。施主の要望に応え、同社がフルオーダーで設置した。



家族や仲間への愛詰まった ビッグスケールの集いの場

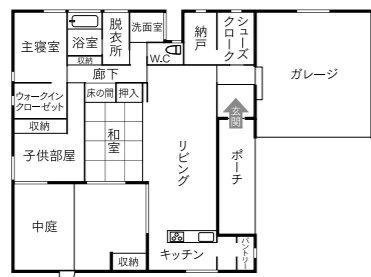
PLANNING POINT

安心感と楽しさが共存できる家づくりを

この辺りは家が密集している地なので、セキュリティとプライバシーを守ることを前提にヒアリングを重ね、模型を作って提案いたしました。M様はお客が多いと伺いましたので、大空間のリビングにし、安定した光が入るよう設計。また、消臭効果にも優れた壁材や、高断熱と高気密の施工を施しました。周りに気兼ねなく生活や団らんを楽しみながら永く住み続けていただける家になったと思います。

FLOOR PLAN

1F



黒を基調に木を配したハイセンスな外観。玄関横にはビルドイン式ガレージ。これは奥様の希望をかなえたもの。

長期優良住宅+ZEH対応 人と健康に配慮した住まい



① 2階ベランダに吹き抜けのガラスが面しているため、夜でも室内の明かりだけで十分。周囲の家からの目線を計算した手すりの高さも、安心してつろげる要素の一つ。② 大容量の収納スペースを併せたメインベッドルーム。部屋の一角には落ち着いて読書やパソコンなどを楽しめる書斎も設えてある。③ リビングの気配が感じられる中2階のプレイルーム。子供たちの遊び場としてだけでなく、使い方は自由自在。



吹き抜け部分からも自然光が差し込む明るいLDK。要所にこだわった間接照明が施されているため、夜になればまた落ち着いたムードを演出してくれる。

... Planning Point ...

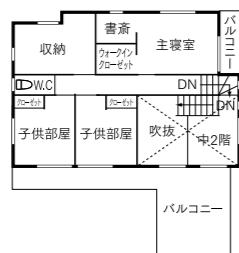
宮大工だからこそ分かる、上質で過ごしやすい木造住宅

弊社社長は京都で大工弟子入りし、大工職人の中でも最も技術と経験を必要とする「宮大工」。木造住宅においても、確かな素材、しっかりとした骨組み（構造）で100年先も安心して住まうことができる家づくりを心掛けています。また内装なども、時代の流れに合わせて自由自在に対応可能。本物件はモデルハウスですが、販売も可能ですので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

Floor Plan 1F



2F



住宅カルテ		建築本体価格帯 (万円)
面積	構造	~ 1,500
延床: 123.45㎡ (37.34坪)	工法: 木造軸組在来工法	1,500 ~ 2,000
1階: 77.43㎡ (23.42坪)	基礎: ベタ基礎	2,000 ~ 2,500
2階: 46.02㎡ (13.92坪)		2,500 ~



随所に見られる
スペース活用のアイデア

MRT住宅展示場「ヒルサイド大塚」の一角に建つ森建築のモデルハウス。断熱・維持管理・耐震・劣化対策いずれも最高等級以上に、太陽光発電を備えたZEH認定基準をクリアした、人と環境に配慮した長期優良住宅です。一般的な間取りと広さながら、住まうことにその機能性を実感できる、いわばフルスペック住宅なのです。

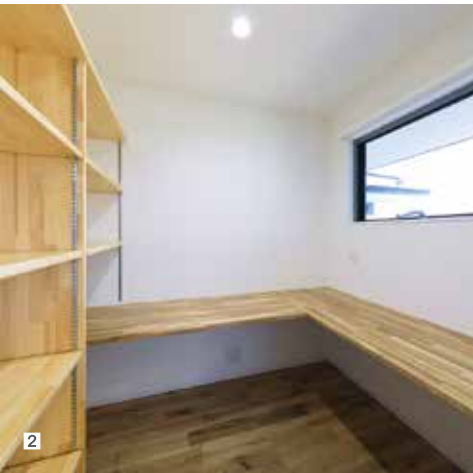
吹き抜けのLDKには、調湿・抗菌・消臭に優れた「モミの木」を天井と床に採用。リビング一角には畳敷きの和スペースも設えています。また、脱衣室に勝手口を設けたことで、小さなお子様たちが汚れて帰って来ても、そのまま直行できるのでとても便利です。

中2階部分となるプレイルーム側面には、透明感のあるアルミアクリル板を使用しました。玄関からの扉にも強化ガラスが使われているため、部屋の奥にまで光が届き、実際の面積よりも広く感じるほど。また、ダイニング脇には造り付けのカウンターもあり、使い方によっては、お母さんが台所で家事をしながら子どもの勉強を見ることができるとも可能です。さらに、2階のベランダは、BBQをしたり子ども用の簡易プールを設置できるほど広めに造られているので、用途に応じていろんな使い方ができそう。機能性だけでなく、スペース活用のアイデアが詰まった、夢の広がる住まいです。

四季折々の風景を慈しみ 自分たちらしく過ごす



①庭から見るK邸。リビング・ダイニング、主寝室、予備室から出入りできるウッドデッキを使えば、大きな回遊動線も完成する。②リビングやキッチンから見守れるスタディールームはご夫婦の要望で設置。子供たちの勉強のほか、書斎や家事室としても活用可能。③LDKはワンフロアで広々と。白を基調にした空間に、オーク材の床が温かみをプラス。ふわりと浮いたようなテレビボードは造作したもの。



... Planning Point ...

プライバシーと開放感を両立

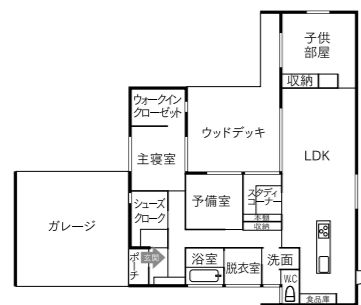
平屋造りという条件の下、立地やライフスタイルを考慮し、緑豊かな風景を楽しみながら伸び伸び暮らせるプランを提案しました。窓のサイズや配置の工夫で、光と風を取り入れつつも周囲からの視線をカット。中庭とウッドデッキを設けることで、より開放感ある住空間の演出につなげています。室内の仕上げは白×木目が基本ですが、子供室だけアクセントクロスを使って雰囲気に変化を付けました。

.....



駐車スペースの屋根も一体化されたシャープなデザイン。道路側から家の中を分かりにくくするプランは、防犯上の配慮も含まれている。

Floor Plan 1F



住宅カルテ		建築本体価格帯 (万円)
面積	構造	~ 1,500
延床: 132.08㎡ (39.95坪)	工法: 木造軸組在来工法	1,500 ~ 2,000
1階: 132.08㎡ (39.95坪)	基礎: ベタ基礎	2,000 ~ 2,500
		2,500 ~



工夫を凝らした開口で暮らしをより心地よく

美しいラインを描くスタイリッシュな外観が印象的なK邸。住宅地に建っていることもあり、道路から見える面はあえて開口を小さめに設定しています。一見するとちょっと謎めいたクールな雰囲気ですが、室内は真逆。天然木をアクセントに、明るく開放的な空間が広がります。森建築のモデルハウスを気に入って同社での住まいづくりを決めたKさんご夫妻。「部屋数や駐車スペースなど、いくつかの要望を伝え、立地を見てもらった上でプランを作ってもらいました。間取りやデザインもお任せしていたので、最初にこの家の図面と模型を見せられたときは驚きましたよ。想像以上にカッコよくて(笑)」。

敷地の背後に自然豊かな山並みが広がる立地。このロケーションを活かすため、庭に向けて開いた間取りになっています。「カーテンを開けっ放しでも、外からの視線を気にせず過ごせます」と、しっかり確保されたプライバシーにも喜びの声が。LDKでは高い天井と吹き抜けを実現。空を望む高窓と緑に癒やされる掃き出し窓で、日中の採光も申し分ありません。さらなるポイントはリビングと主寝室をつなぐウッドデッキ。洗濯や遊び場といった日常生活での便利さはもちろん、みんなでBBQをしたり、寝転んで星を眺めたりするなど、非日常を楽しむスペースとしても暮らしを彩ってくれるはずです。

リラクゼーションも
ワクワクもあるわが家

①天然木の表情に安らぐLDK。高い天井の際に配されたスリット窓が、日差しを柔らかく取り込む。キッチンの横にはパントリー&スタディーデスクを設置。②玄関土間からも出入りできるご主人の仕事部屋。構造材の質感を活かし、インダストリアルな雰囲気に。③奥行きのある玄関土間&ホール。こちらから天井際のスリット窓で採光を確保。右壁の手前の扉から、和室へ直接行ける。



... Planning Point

誰もが心からくつろげる空間づくり

スノーボードやサーフィン、釣り、マラソンと多趣味なご夫婦。そのため交友関係も広く、自宅に招いてみんなでにぎやかに過ごすことも多いそう。「人が集まる家」という前提で、リビングからデッキ、庭までのつながりを意識したプランを提案しています。個室になる和室はゲストルームとしても優秀。プライベートゾーンとの線引きが明確なので、住む人もゲストも気兼ねなく過ごせる家です。

.....

Floor Plan 1F



住宅カルテ		建築本体価格帯 (万円)
面積	構造	~ 1,500
延床: 136.42㎡ (41.27坪)	工法: 木造軸組在来工法	1,500 ~ 2,000
1階: 136.42㎡ (41.27坪)	基礎: ベタ基礎	2,000 ~ 2,500
		2,500 ~



1邸の顔とも言えるインナーガレージは、駐車スペースだけでなく、仲間を呼んでのBBQにも活用する予定。これから進める庭づくりと併せて、さまざまな楽しみが広がっていく。



限られたスペースを効率的に活用

「いくつも建つ住宅の中で、最初に入ったのが森建築のモデルハウスでした」と、当時を振り返る奥様。ご夫婦でプラリと訪れた住宅展示会で、まるで引き寄せられるように足が向いたそうです。全社をひと通り見学したものの、思い出すのは同社ばかり。やさしく温かな木の質感やデザインだけでなく、営業スタッフの真摯な対応にも好感を持ったと言います。共通の趣味がきっかけで結婚したお二人ですが、意見の相違はしよちゅう。でも、住まいづくりに関しては、「森建築にしよう!」とすぐに合意へ。家族の思いに寄り添った自慢のわが家の完成です。

アレルギーを持つ家族のために、使用する素材を厳選。浮づくり加工された無垢材の床や、スギ板張りの天井、オガファーマークロスなど、自然のものを採用しています。こうした細かなオーダーに比べられるのは、同社がお客様本位の住まいづくりを一番に考えているからこそ。さらに1邸では、自営業のご主人の仕事部屋や必要な機材を置くスペースも備えました。インナーガレージにしたのは、荷物の積み下ろしをしやすくする目的も。個性的な外観には、こんな合理的な理由があったのです。もちろん、効率よく動ける間取りや収納で住空間も使いやすく。友人が遊びに訪れることも多いため、リビングには独立可能な続き間の和室も設けてあります。

面積
延床：122.14㎡(36.94坪) 1階：122.14㎡(36.94坪)

構造
工法：木造軸組在来工法 基礎：ベタ基礎

建築本体価格帯(万円)
1,500 2,000 2,500

施工エリア	
県北	県央
県南	県西

株式会社 森建築
〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755



**住み手と造り手の
こだわりの融合**

幹線道路が交差する角地に建つK邸。約300坪の広い敷地を生かし、南面をたっぷり使った平屋造りの住まいを完成させました。見た目はシンプルな長方形。黒や無垢板を用いたデザインが印象的で、近所の人から「お店ができるの?」と尋ねられたほど。土地に対して建物を斜めに振って配置してあるのですが、これは真南を向くこと、道路からの視線を外すことが大きな理由です。

Kさんご夫妻が森建築の住まいに出会ったのは大塚展示場でした。その後、同社のモデルハウスを見学に行った際にお二人の理想のイメージを話したら次回にはプランのプレゼンが。「二目で気に入り、お願いすることにしたんです(笑)」と奥様。実は木をふんだんに用いたモデルハウスで受けた第一印象では、なんとなくハードルが高いと感じていたそう。

「でもそれは建物から受けたイメージで、実際は住み手の目線に立った丁寧な住宅を造るアットホームなビルダーでした。スタッフ全員と仲良くなるくらい一体感もあって。私たちの思いがダイレクトに伝わるから、施工中のストレスもありませんでしたよ。最終的には造る人で決めました」。自営業でともに忙しいご夫婦ですが、仲間とにぎやかに過ごす時間も大切にしています。そんなライフスタイルを加味しながら、暮らしやすさにもこだわった住まいができました。

①冬は部屋の真ん中ほどまで日が入るLDK。軒が出ているので夏の強い日差しはカットできる。奥に配した小上がりの和室は、黒を基調にモダンな雰囲気に。②バスルームには大きな窓が、外から見えないよう板塀を設け、バステラスを造ることで採光と楽しみのスペースを生み出した。③料理好きの奥様のため、パントリーは大容量を確保。広い敷地を活用して、将来はカフェをオープンさせる夢があるのだそう。



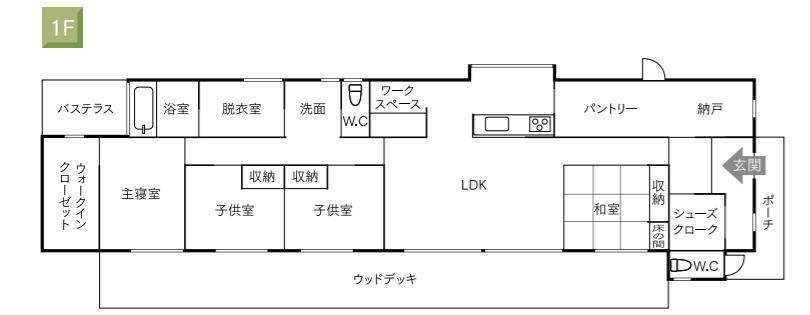
南からの陽光を取り入れた 心地よく過ごせる空間づくり

PLANNING POINT

気兼ねせずくつろげる時間&空間を確保

道路沿いの角地に立つK邸。南面を長く使った長方形のプランで、ご夫婦の希望する「明るさ」「使い勝手のよさ」をかなえました。特にポイントとなるのはバステラス。周囲の視線を遮り、思い切りリラックスして過ごせる完全プライベートの空間です。浴室から直接出られるので、湯上りのくつろぎタイムにもってこい。奥様の要望に合わせた造作キッチンやパントリーもこだわりの一つです。

FLOOR PLAN



南面に長くスペースを取った長方形の外観が特長的。それに合わせてウッドデッキも広々と。窓からの自然光がたっぷり降り注ぐ、明るい住空間を実現している。

面積	
延床	161.47 m ² (48.84 坪)
1階	97.71 m ² (29.56 坪)
2階	63.76 m ² (19.28 坪)

構造	
工法	木造軸組在来工法
基礎	ベタ基礎

建築本体価格帯(万円)		
1,500	2,000	2,500

施工エリア	
県北	県央
県南	県西

株式会社 森建築
 〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

SUMIKA MY STYLE
 宮崎市 / モデルハウス
こだわりの棲家

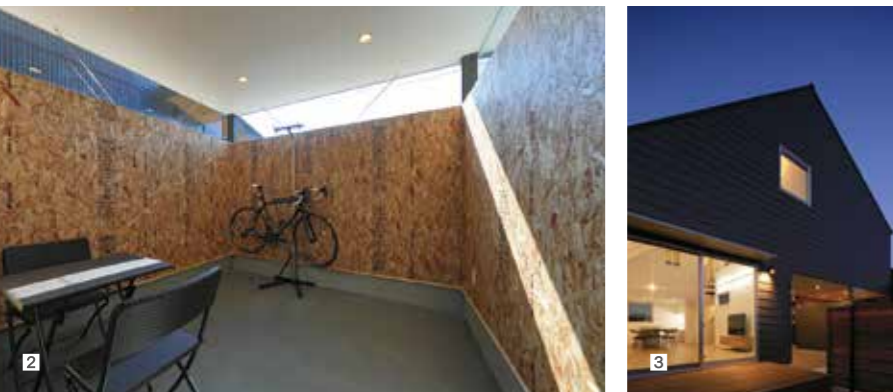


家族の絆を深める
 一体感と開放感が魅力

緑豊かで利便性が良く、宮崎市のベッドタウンとしても知られる佐土原町の分譲地『パークヴィラ佐土原』。その中でひとときわ個性を放っているのが、森建築のモデルハウスです。一見すると、シンプル過ぎるのではと思うほど深い外観デザイン。しかし、家の中に入ると印象はガラリと変わります。2階ホールまで一体となった吹き抜けがあるLDKは、壁も天井も白で統一され、優しい明るさが住む人を包み込みます。日中は、より強くそのギャップを感じるはず。らせん階段を用いたのも、この空間が醸す開放感を邪魔したくないから。2階には主寝室、和室(客間)を設けたほか、らせん階段を登ったスキップフロアの先にロフト付きの子供室を配置し、独立性を持たせているのもユニークです。

1階にはさらに面白い提案も。実は同社で「ホビースペース」と呼んでいる離れが用意されているのです。ここはインナーガレージとポーチでつながっていて、外遊びの道具を収納したり、趣味に没頭したり、ちょっとしたお茶会を催すにもいい所。部屋の上部にぐるりと巡らせたスリット窓は、外観のアクセントにもなっています。同社の得意分野は、無垢材をふんだんに用いた住まいづくり。その持ち味を生かしつつ、スタイリッシュをテーマにした固定概念にとらわれない自由な発想にも注目してみてください。

①ホビースペースのスリット窓の効果で、2階部分が浮いて見えるスタイリッシュな外観デザイン。まるで現代アートのような趣きだ。 ②ホビースペースは、土足でも気兼ねせず使えるよう床は土間に、外からは分かりづらい造りなので、大人の隠れ家として活用したい。 ③リビングとつながるウッドデッキも用意。穏やかに流れる時間が伝わってくるような夜の表情も魅力的。

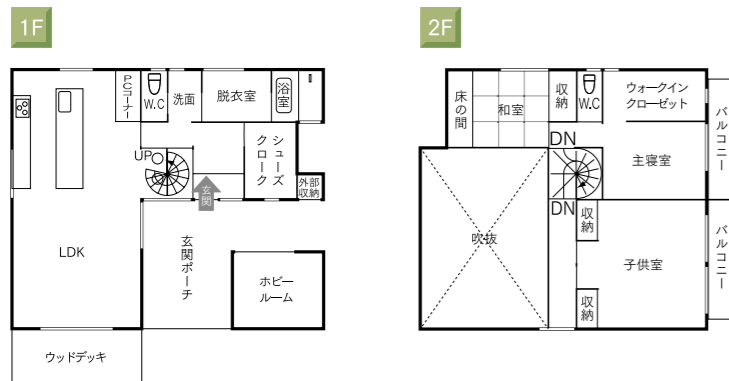


PLANNING POINT

日常を楽しめる、心躍る住空間の提案です

限られた少ない開口でも、住空間に明るさや開放感をもたらすことはできます。このモデルハウスは、周りからの視線が気になる住宅地などで活用できるプラン。丁寧なヒアリングのあと、模型などを使って具体的な提案を行うのも当社の特長です。今回の設計デザインは、同社と提携する設計士によるもの。『スタイリッシュ』をテーマにした、個性あふれる住まいをぜひ体感してみてください。

FLOOR PLAN



とっておきの時間が待っている
 『離れ』のある住まい

屋根なりの勾配天井が伸びやかな空間を演出するLDK。2階ホールとのつながりもあり、家族間のコミュニケーションを取りやすいのも特長の一つ。

家族の暮らしを存分に反映し 素材&細部にこだわりぬいた家



① シンプルなトーンの色で、スタイリッシュな印象を与える外観。ウッドデッキには、キッチン、リビング、和室から行き来することができる。 ② 小屋裏は、収納やシアタールーム、子供たちの遊び場にもなる多機能スペース。2階部分からハシゴを登っていくため、まるで秘密基地のような雰囲気。 ③ 掘りごたつ式のテーブルに、焼き台も備え付けられた手作りのウッドデッキ。家族団らんにも、仲間とわいわい過ごすにも十分な広さを確保している。



リビングの床は、モミの木の浮づくり。素足に心地よく、夏はサラッとして冬は温かい。リビングと対面式になっているキッチンは、バーカウンターにもなる。

... Planning Point ...

無垢材とデザイン性、厳選素材が共存したこだわりの家

小さなお子様がいるご家庭なので、裸足で歩き回っても心地よい床や、広いバスルーム、外で遊んで帰って来てもバスルームに直行できる勝手口など、家族の動線を考えた設計にしています。また、テレビ台や棚のほか、ウッドデッキの掘りごたつ式テーブルも当社で造作。家族みんなが安心して過ごせ、かつ独特のくつろぎが得られる空間になるよう随所に工夫を凝らしたデザインを施しています。

Family Comment



家族の暮らしを細やかに反映

デザイン性の高い間接照明や細かな部分の装飾にもこだわった満足いく住まいになりました。メインベッドルームは、寝相が悪いので三方向の壁に布団がぴったり入る設計。ウッドデッキのテーブルは周囲の環境も含め使い勝手が良いので、仲間うちの飲み会などでもよく利用するんですよ。

住宅カルテ		建築本体価格帯 (万円)
面積	構造	~ 1,500
延床: 259.50㎡ (78.49坪)	工法: 木造軸組在来工法	1,500 ~ 2,000
1階: 143.50㎡ (43.40坪)	基礎: ベタ基礎	2,000 ~ 2,500
2階: 116.00㎡ (35.09坪)		2,500 ~



休日をもったり過ごす
遊び心とくつろぎのスペース

宮崎市郊外の田園地帯に建つM邸は、シアタールームを含めた7LDK。奥様と4人のお子様の6人が暮らす、やや大きめのお住まいです。手掛けたのは森建築。宮大工である社長自ら認めた職人が腕を振るい、施工から完成まで半年をかけたという家は、各所にこだわりの素材&設えが施されています。

家全体の床や天井には、調湿・抗菌・消臭に優れた「モミの木」をふんだんに使い、テレビ台や棚なども雰囲気に合わせて造作。2階まで吹き抜けの天井を持つ玄関には、床や壁などに大理石、大谷石、御影石がバランスよく配置されました。

ダイニングはリビング横にあります。育ち盛りの男のお子様4人いるとあって、食べこぼしても掃除しやすいよう、床部分は塩ビのタイル仕様という機能的なスタイル。また、アールの付いた床の間がモダンな雰囲気を醸し出す和室には、ヒノキの網代(あじろ)天井を採用しました。間接照明も相まって、にぎやかな家の中で、そこだけ静寂が存在しているかのような落ち着いた空間です。

このように家族の暮らしに合わせた素材が各所で生かされているほか、ウッドデッキのBQスペースも併せ、遊び心とくつろぎの空間を同時に持つM邸。休日もずっと家にいたくなるような心地よさがある住まいなのです。